桐生市立菱小学校 通級指導教室（言語・難聴）

ことばときこえの教室だより

令和5年　No. 7

みなさん 吃音（きつおん） をご存知ですか？？

No.3に続き、吃音理解のための情報です！

吃音って　なに？？

まず・・・
周囲が「知ること」から
支援が始まります

リラックスすればどもらないの？

リラックスしていても 吃音は出ます。
ただし・・・
緊張や不安が強いと 体に力が入り、
話しにくくなると いわれています。

完全に なくすことは難しく、「楽に どもれる」ことが 重要です。

吃音（きつおん）て
なおせるの？

医師・ST（言語聴覚士）・研究者等が研究しています。
しかし、治療している 医療機関は少なく、当事者によっては 合わなかったり、改善率が 低かったりします。

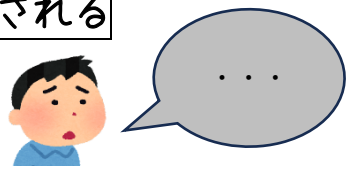
当教室では…
困難さを 軽減できるよう、本人と 吃音学習をし、自分の吃音状態の把握、心理面のフォロー、不安の軽減、今後の吃音とのつきあい方や対処法を考えたり、環境調整（家庭・在籍校）をしたりしています。必要に応じて 音読や発表の練習も行います。

「吃音があるから ダメだ」と 悲観するのではなく、「どうしたら 安心できるか」「よりよく生きるために どんな対処をするか」という 建設的な考え方を身に着けたいのです。

吃音（きつおん）の人は
どんなことが困るの？

人によって異なりますが…

誤解される



返事したい・あいさつしたいけど… → ✕ 変な子だな～

友達や先生と話したいけど… → ✕ おとなしい子だな～

答えを言いたいけど… → ✕ わからないんだな～

文章を読みたい
発表を聞いてもらいたいけど… → 緊張してるんだ～ ✕
音読や発表が嫌いなんだな

からかわれる・笑われる

先に言われてしまう

「もしかして吃音だから？」
「最後まで きいてあげよう」
「本当は どう思っているのかな？」 など
ちょっとした 思いやりが
吃音の人を 楽にします。

すらすら話せないことはダメなこと？

そんなことは　ありません！！

人に何かを伝えること・・・

すらすらたくさん 話せることが よいのではなく、
話す内容や　その人の気持ち　が　重要。

つかえながらでも　内容や気持ちは　伝わります。

吃音の人は、人口の約1% 100人に1人 世界中に います。

各小学校に 1人～数人 いるということになります。

先生の中にも いるかもしれません。親戚の人にも いるかもしれません。

吃音は 悪いことでは ありません。 でも、困ることは あります。

ことばの教室では、吃音の子どもと その家族のサポートを しています。

できるだけ多くの人に 吃音を 正しく理解して もらいたいです。